

はなはる議会より

令和4年度決算認定	2
決算 現場調査	5
補正予算・条例	6
陳情・発議・人事・議会報告会	7
15人が一般質問	8

題字：南風原中学校3年生 金城りのさん



沖縄県
南風原町議会



津嘉山青年会 鉦鼓隊
(南風原青年フェスタより)

NO.223

令和5年11月17日発行

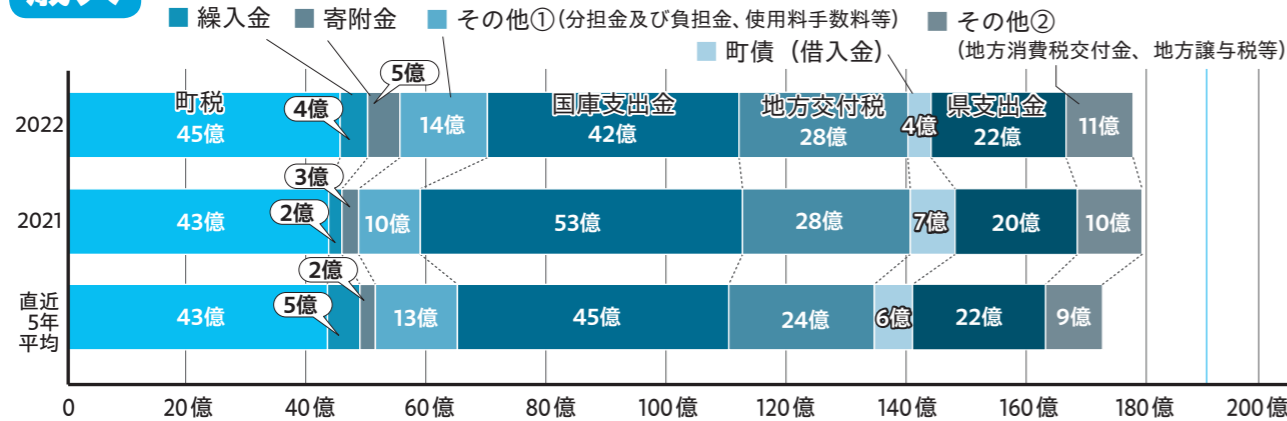
令和4年度
決算認定

一般会計歳出 173億3993万円

特別・企業会計歳出 62億3116万円

コロナ対策給付金等を決算認定

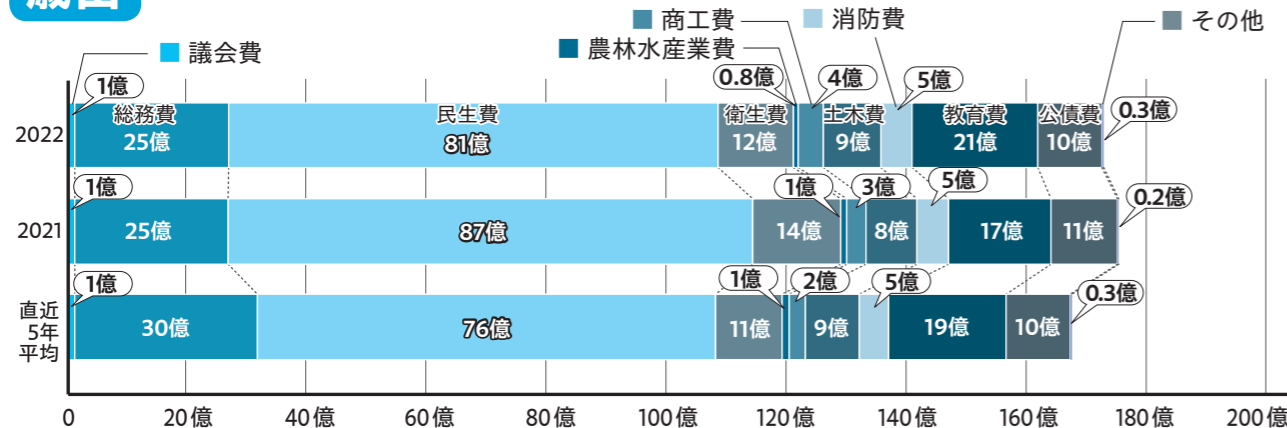
歳入



- 町税：みなさまからの税金
- 緑入金：町の貯金を下ろして使う金額
- 寄付金：ふるさと寄付金など
- 国・県支出金：使う目的が決まっている国や県からの補助金
- 地方交付税：自治体運営の均衡を保つため国から配分される金額
- 町債：町の借金

項目	トレンド	2018	2019	2020	2021	2022
町税		41億	42億	43億	43億	45億
緑入金		10億	6.8億	3.0億	2.2億	4.6億
寄付金		0億	2.1億	1.9億	2.8億	5.4億
その他①		18億	16億	9.3億	10億	14億
国庫支出金		23億	28億	79億	53億	42億
地方交付税		21億	21億	22億	28億	28億
町債(借入金)		6.5億	8.7億	5.6億	7.5億	3.9億
県支出金		24億	22億	21億	20億	22億
その他②		7.9億	8.5億	9.2億	10億	11億
町税収納率	トレンド	99.30%	99.40%	99.40%	99.50%	99.50%

歳出



- 総務費：職員人事や役場全体の管理
- 民生費：お年寄りや児童福祉、保育所運営
- 衛生費：ごみ処理や予防接種
- 土木費：道路や河川、公園の整備
- 消防費：東部消防への負担金
- 教育費：幼稚園・小中学校教育や生涯学習
- 公債費：借金(町債)の返済

項目	トレンド	2018	2019	2020	2021	2022
議会費		1.1億	1.2億	1.1億	1.1億	1.1億
総務費		21億	21億	58億	25億	25億
民生費		65億	72億	74億	87億	81億
衛生費		9.5億	9.5億	9.3億	14億	12億
農林水産業費		2.1億	0.9億	0.9億	1億	0.8億
商工費		1.1億	1.5億	3.2億	3.2億	4.2億
土木費		9.6億	8.9億	8.2億	8.5億	9.6億
消防費		4.2億	4.7億	5.1億	5.3億	5.2億
教育費		18億	20億	20億	17億	21億
公債費		10億	10億	11億	11億	10億
その他		0.5億	0.3億	0.2億	0.2億	0.3億

9月
定例会

令和4年度決算を中心に審議し、意見を付け5会計全てを認定しました。また、条例5件、補正予算5件、農業委員会の人事をすべて全会一致で可決しました。陳情3件を採択しました。

一般会計決算の概要

第三次財政健全化計画の最終年度だったが、必要な行政サービスを下下させることなく各種事業を実施した。新型コロナウィルス感染症対策をはじめ、町民及び事業者への給付金等物価高騰対策、はえるん商品券配布など、様々な事業に取り組んだ。

一般会計5点の意見を付し認定

1. 労働者派遣に基準を
選挙事務やワクチン事務等で派遣労働者が採用されているため。
2. 高齢者外出支援タクシー要件緩和を
利用者の制限が厳しいため。
3. 今後の橋梁工事は総合的判断を
橋梁工事・浸水対策、同じ箇所での2つの工事が行われたため。(p5参照)
4. 津嘉山中央線 早期実現を
事業の進捗が遅れているため。
5. 英語力の向上を
学力到達度調査において県平均を下回っているため。

意見

概要

令和4年度一般会計
町民1人あたり約42万8000円(前年比 ↓7000円)
(令和5年3月末現在 人口40,440人)



一般会計歳出

173億3993万円

特別・企業会計歳出

62億3116万円

会計	歳入(収入)	歳出(支出)	差引額
一般会計	178億1973万円	173億3993万円	4億7980万円

特別会計	国民健康保険	43億0016万円	42億6856万円	3160万円
	後期高齢者医療事業	3億5767万円	3億5633万円	134万円
	土地区画整理事業	7億3497万円	6億7910万円	5587万円
下水道事業会計	収益的収入及び支出(※1)	6億0351万円	5億3777万円	6574万円
	資本的収入及び支出(※2)	2億2974万円	3億8941万円	-1億5967万円
合計		62億2605万円	62億3117万円	-512万円

(※1) 収益的収入及び支出予算とは、料金収入などの営業活動から得られる収入を収益的収入といい、給与、減価償却、利息などの必要経費を収益的支出といいます。

(※2) 資本的収入及び支出予算とは、固定資産を取得する財源である国庫補助金、負担金、企業債を資本的収入といい、建設改良費や企業債の元金償還金を資本的支出といいます。

令和4年度 決算認定

監査委員の意見



代表監査委員

翁長 朝常

議会議選出監査委員

金城 憲治

審査期間 7月26日から8月24日

財政は健全に運営

実質収支額が黒字決算であった。

町民の医療費削減を

国民健康保険特別会計は、単年度赤字の発生が予想される。

町民の健康づくりに関し、今後とも取り組まれない。

【事務処理等】

日常のチェック業務を徹底されたい。

【一括交付金】

効果的な事業を実施されるよう要望する。

【保険給付費の抑制】

財政支援措置を引き続き国・県に強く要望されたい。



左から町三役、翁長代表監査委員、金城議選監査委員

北丘小



説明を聞きながら現場を確認しました

北丘小学校で行われている体育館等の整備事業について現在の状況を確認しました。
工事期間は令和4年9月から令和5年12月までを予定しています。

北丘小学校体育館等整備事業
事業費 約5億9600万円

現場調査

決算審査のため、議員全員で現場を調査しました。町のお金が適正に利用されたか直接見て確認しました。

宮平川



撤去前



撤去前



撤去後



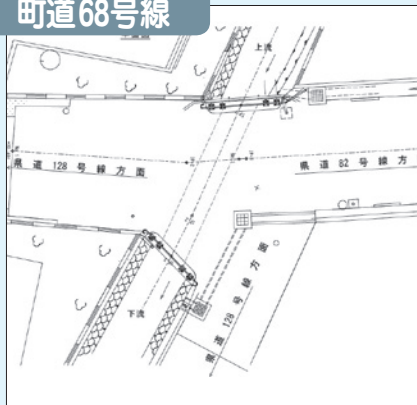
撤去後

宮平川の冠水対策のため、泥や草の撤去を行いました。現場の状況を確認しました。

宮平川浚梁工事
事業費 約4800万円

令和4年度 決算現場調査

町道68号線



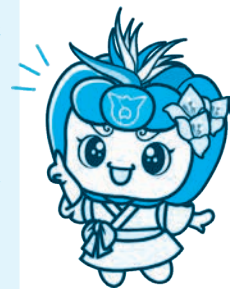
平面図



工事後の様子

照屋橋の架け替え工事を行いました。現場の状況を確認しました。

町道68号線照屋橋道路改良工事
事業費 約2100万円



区画整理



完成後



着手前

津嘉山北土地区画整理事業
事業費 約4億1500万円
津嘉山北土地区画整理地の現在の状況を確認しました。
令和5年3月末の進捗率は約80パーセントとなっています。

新型コロナウイルス対策臨時交付金

学校給食費支援事業 事業費 3605万円

物価高騰における子育て世代の負担軽減を図るため、学校給食費の免除期間を2ヶ月分延長します。
R5.12月～R6.2月分→R5.10月～R6.2月分に延長



保育所等食材費負担軽減事業 事業費 333万円

物価高騰への支援として保育園、学童クラブの給食等における材料費の補助を行います。
認可保育園等、学童クラブ 補助率1/2
認可外保育園 補助率 3/4



その他の補正予算

電話録音機使用料 事業費308万円

電話の通話を録音する機能を設け、町民からの質問内容等の取りこぼしや聞き取りミスを減らし、業務改善につなげるため導入します。



産後ケア委託料の増額 事業費147万円

令和5年度から産後ケア事業の申請者が大幅増となっているため、委託料の増額を行います。



ポータブル発電機の購入 事業費 172万円

災害時に医療的ケアが必要な方が避難してきた場合等に、避難所にて使用するポータブル発電機の購入を行います。



公用車の購入 事業費692万円

主に心の相談員が、子どもの登校支援や家庭訪問などで使用する、車両5台分の追加購入を行います。



条例の制定で何が変わるの？

学校の適切な生徒数や、校区の見直しなどを審議します

◇南風原町立学校適正規模等検討審議会設置条例

南風原町立小学校及び中学校のよりよい教育環境を整備し、充実した学校教育の実現に資するため、南風原町教育委員会の附属機関として南風原町立学校適正規模等検討審議会を設置します。

下水道の経営戦略などを審議します

◇南風原町下水道審議会設置条例

下水道事業の運営のため、南風原町下水道審議会を設置します。

全会一致で採択!

陳情

- 地元産品奨励及び地元企業優先使用について
 - ①南風原町で使用する物品等の地元産品を優先使用など
 - ②南風原町の「琉球かすり」と「南風原花織」のPR
- 県産品の優先使用について
 - ①「県産品愛用宣言」を決議し、県産品の啓蒙啓発
- 南風原町におけるきょうだい同園の早期実現を求める陳情書
 - ①きょうだい同園の早期実現
 - ②きょうだい別園になっている世帯数等の統計の公表
 - ③別園による負担軽減策の実行



琉球かすり

全会一致で可決!

議員発議

南風原町議会議員の請負の状況の公表に関する条例

地方自治法の一部改正に伴い、南風原町議会議員と南風原町との間の請負の状況を公表すること等により、請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務執行の適正な取扱いに関し必要な規定を定めたいことから、条例を制定する必要があるため。

人事 全会一致で同意

南風原町農業委員会委員として、11人の任命を同意

仲里 淳 (宮 城)	富名腰 泰裕 (新 川)	中村 京睦 (宮 平)	赤嶺 達也 (兼 城)
大城 祐太 (本 部)	野原 和子 (喜屋武)	大城 亀一 (照 屋)	金城 親 (津嘉山)
大城 安司 (津嘉山)	神里 靖 (山 川)	金城 明 (神 里)	

議会報告会

議会報告会における要望書の提出を行いました。

令和5年6月27日に行われた第12回議会報告会において、町民の皆様から頂いたご意見をとりまとめ、町長へ要望書として提出しました。町からの回答と合わせて報告します。

【要望事項及び回答】

● 町民体育館建設計画は53億円という金額だけが一人歩きしている。今後の進捗を丁寧に説明を求めます。

↓ 今後進捗状況の説明を行います。

● 3ヶ月間の給食費無償化は大変ありがたいとの声がある。今後も町民負担の軽減を要望する。

↓ 学校給食費を無償化することで小中学校児童生徒の保護者の負担を軽減する目的で実施します。

● 町民が利用しやすいホームページの作成を要望する。

↓ 町民が利用しやすいホームページとなるよう、リニューアルに向けて取り組んでまいります。

● 巡回バスを求める声がある。交通弱者対策の拡充を求める。

↓ 地域公共交通の導入に向けた実証実験が行えるよう調査・検討してまいります。



一般質問

町に考えを聞く

QRコードから各議員の議会中継が視聴できます。一般質問記事は質問議員が会議録から抜粋し、広報委員会によって編集されています。



浦崎 みゆき

高齢者スマホ教室を自治会で実施せよ

- 生理の貧困への継続的な支援を
- 選挙の投票がしやすい環境を

P9



眞 嗣春

安保3文書と自衛隊員募集について問う

- 台風被害について問う
- 道路整備事業について

P11



知念 富信

黄金森公園に展望台の設置を

- 地方再犯防止推進計画を問う
- 兼城区の急坂にスベリ止め舗装を

P13



大城 勇太

台風被害による農家へ緊急支援を

- こども誰でも通園制度の検討は
- 津嘉山北区画整理地の歩道整備を

P15



岡崎 晋

(仮)町民体育館計画もっと慎重に

- 台風6号の対応を問う

P17



大城 重太

自治会のDX推進を

- 生活道路の安全確保を問う

P19



西銘 多紀子

畜産農家支援を

- がん患者へのウィッグ・下着購入費助成制度を

P21



石垣 大志

農業支援強化に努めよ

P23

【一般質問とは】

一般質問とは、議員が、町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政の課題などを執行部に直接質問することです。また、執行部の所見や施策について報告や所見を求めるものです。



黄金森にキャンプ場展望台、周回園路を

- 南風原町行政、働き方と見せ方の改善を

P10



照屋 仁士

拝所の標柱の立て替えを

- 津嘉山小の^{ボヤ}小火と安全管理を

P12



大城 雅史

フェムテック用品に助成を

- 交通弱者への対応は予定しているか
- 南風原の魅力を発信せよ

P14



伊佐 園恵

安全に通行できる町道整備を

P16



新垣 善之

女性活躍の推進を

- 女性の就業環境整備を
- オストメイトの支援を
- NPO活性化へ支援を

P18



玉城 陽平

4パーミル運動に取り組めないか

- 部活動の地域移行、その後の経過は

P20



大見見 洋文

トタンなどの台風飛来物の処分は

- 防犯・防災対策の充実を

P22



金城 憲治

高齢者スマホ教室を自治会で実施せよ



浦崎 みゆき 議員

答 自治会からの申込みで
開催を検討する



問 本町の65歳から70歳、また70歳から75歳の人口を問う。
住環境課長 令和4年度65歳から70歳は2781名。71歳から75歳は1611名である。

問 スマホ教室を行う目的は何か。

企画財政課長 自治体DXを推進する上で、高齢者などのデジタル活用の不安解消に向け、大変重要だと認識している。そのため支援策で取り組んでいる。

問 スマホは持っているが、なかなか活用ができない現状がある。身近にある自治会公民館では非、開催していただきたい。南風原町から発する公式ラインや台風情報や避難情報を受け取ることで、防災や安心感につながる。今後どのようにしていくか。

生涯学習文化課長 出前講座の一環として自治会の申込みで開催できればと考えている。



スマホ教室の様子

生理の貧困への継続的な支援を

問 生理用品に対する本町の取り組みを伺う。

こども課長 児童や女性の相談対応において、生理の貧困を念頭に、引き続き悩みを抱える女性に寄り添った支援を継続していく。

問 女子トイレに生理用品が当たり前にある生活環境の整備は必要だと考える。継続的に生理用ナプキンを無料提供

するシステムを本町の公共施設へ導入できないか。
こども課長 全ての女性が健康的に安心して生活できるような様々な配慮がされることは重要であると考えており、しっかり施設の状況を踏まえて検討していきたい。

選挙の投票がしやすい環境を

問 直近の投票率を伺う。

副町長 令和4年度は、参議院51・9%、町議会59・1%、県知事61・4%となっている。

問 高齢者や障がい者などが投票する際に手助けとなる「投票支援カード」は、イラストや文字を指さし等で困っていることを伝える「コミュニケーションボード」である。本町に導入し投票がしやすい環境に出来ないか。

総務課長 先行自治体の事例を参考に、本町での導入も考えていきたい。

黄金森にキャンプ場 展望台、周回園路を

答 意見に沿うよう整備できたら良い



照屋 仁士 議員

問 南風原町の公園をより充実させてほしい。地域や利用者の声に応えていく姿勢が必要だがどうか。
都市整備課長 施策に反映できるように検討したい。

問 黄金森公園にキャンプ場をと提案が町民から寄せられている。また頂上に展望台を、黄金森から旧社協、中央公民館、喜屋武のアガリアシビナーを大きく周回する園路はどうか。
都市整備課長 意見に沿うような形で整備できたら良い。



北中城村 あやかりの杜キャンプ場

問 花水緑の大回廊公園もどういった全体像になるか。

ドッグラン整備や、もう少し花や水辺をと要望がある。多目的に活用、管理しやすいアスファルト敷で多目的の広場が造れないか。
都市整備課長 様々に検討したい。

問 神里ふれあい公園、これまで回転広場、駐車場、東屋や健康遊具の要望もある。誰でもくつろげる公園整備を望むがどうか。
都市整備課長 様々なメニューを考えながら実施していきたい。

問 道路の課題は町道、県道、国道、それぞれの取り組みを評価する。常に優先順位が求められる、町民の期待に応え続ける必要があると思うがどうか。
都市整備課長 不便がないよう管理をしていきたい。

問 公共施設や学校等の維持管理並びに課題解決に、今後の

も取り組んでほしい。声に伝えてほしいがどうか。
都市整備課長 今後も取り残すことなく管理をしていきたい。

問 前回の一般質問で、町民体育館の必要性について、町長の姿勢は「既に決まっている、議論は必要ない」と受け取った。間違いないか。
町長 建設は決まっている。町民体育館建設を選挙公約で掲げ、町民の付託を受けた。

問 これまでも建設が見送られてきた。町民のニーズも変わっていく。議会報告会でも「なぜ今必要なんだ」と理解が頂けていない現状を私は感じている。改めて町民体育館の必要性を広く調査し、担保しながら進める事が必要ではないか。
町長 私の認識は、もう必要性は十分に担保されている。

こんな質問もしました

● 南風原町行政、働き方と見せ方の改善を

安保3文書と自衛隊員募集について問う

答 法令等に基づき適正に進める



眞 嗣治 議員

問 安保3文書と自衛隊員募集で、21年2月、今年2月、防衛・総務両省の通知があった。その内容と本町の対応について答弁を求める。

官募集を広報誌への掲載や募集横断幕の掲示場所を提供し、法令等に基づき適正に進めた。

町長 21年2月の通知内容は、「自衛隊法第97条第1項に基づく市区町村の長の行う自衛官及び自衛官候補生の募集に関する事務として自衛隊法施行令第120条の規定に基づき、防衛大臣が市区町村の長に対し求めること」である。23年2月の通知は、「募集対象者情報の提供などである。」

本町は、20年4月、21年6月、22年5月に住民基本台帳の閲覧を行った。また毎年、自衛



自衛官募集の横幕

問 個人情報の提供は、義務

ではなくて依頼である。

過去の政府答弁や文書からも明らかであり、自衛隊法97条や施行令120条は、個人情報を提供する法的根拠とはならない。町の見解を問う。

総務部長 本町は法律上適切な事務であると考えている。

問 麻生副総理の戦う覚悟の発言について問う。

総務部長 本人がどういう立場であったか理解できないので答弁できない。

問 適格者名簿について、メールで自衛隊募集を知った人は全体の僅か1%である。

閲覧の拒否が人員確保に大きな支障を来すものではない、これは自衛隊もよく知っている。

名簿の提供や閲覧は、単なる募集業務ではなく、その裏には、下請的な仕組みをつくる一つの布石だという観点から、この問題を捉える必要がある。町長の考えを問う。

総務部長 法令に基づく一連の業務と理解して対応している。

台風被害について問う

問 生活、農業、商工、教育、福祉、公園施設等の被害状況と被害額を問う。

副町長 被害状況は、農業関係、各施設などに多数あった。

被害額について、農業関係では、農作物の被害が約1600万円、公共施設関係の修繕等で約1000万円を見込んでいます。

一 こんな質問もしました
● 道路整備事業について

拝所の標柱の立て替えを

答 補助事業の活用などを含めて検討する



大城 雅史 議員

問 津嘉山の東の御嶽の標柱の文字が消えている。新しく立て替えてはどうか。

教育長 標柱の建て替えについては、補助事業等の活用を含め検討し取り組んでいく。

問 本町には各拝所があり、老朽化に伴う拝所の崩れ、階段の亀裂等がある。各自治会で予算工面も厳しいことから補助金等を活用し、建て替え又は修繕・改修はできないか。

教育長 町文化財保護条例第10条の規定で、町指定有形文化財は補助の対象だが、拝所はほぼ指定文化財には含まれないため厳しい。



標柱の現状(東の御嶽)

問 各地域に根差す文化財の保護なども含めて今後は対応してほしい。折れていたり、建て替えが早急に必要な部分は、今年度中にできないか。

教育部長 現状を確認して、計画的に取り組んでいきたい。

津嘉山小の小火と安全管理を

問 津嘉山小学校の小火について伺う。

教育長 小火の当時の状況については把握できてないが、6月23日金曜日の23時から翌朝8時までの間に、玄関前の傘立ての傘が燃えた跡があった。

問 週末及び夜間の警備体制の現状を伺う。

教育長 週末及び休日は、朝8時から23時の時間帯を学校開放管理指導員が常駐しているが、23時からはセンサーによる機械警備を行っている。

問 今後の警備、防犯体制について伺う。

教育長 今年度より機械警備に切替え運用しており、防犯体制等に課題があれば学校及び関係部署と確認を行いながら課題解決に取り組んでいく。

問 町道8号線のガードパイプが腐食し、外れている場所がある。通学路でもあり、早急に対処し、一斉点検を行えないか。

副町長 町道8号線のガードパイプは、早急に対応する。また、町の管理するガードパイプ等の一斉点検を行い、破損等があれば、随時対処していく。

問 町内において、何力程度このような破損、建て替えが必要などところがあるか。

都市整備課長 6路線、本数にすれば約98本ある。優先順位を決めて、随時修繕を行っていく。



知念 富信 議員

黄金森公園に 展望台の設置を

答 設置は可能、
公園計画で検討する



問 黄金森公園に展望台を設置し、斜面を町花、季節の花壇等に整備して、観光名所にできないか。

都市整備課長 平成17年の黄金森公園基本設計報告書に載っている。補助事業で設置は可能と考えている。公園計画で検討する。斜面は町木のコクタン、草花等維持管理を含め検討する。

問 公園の散策道路に台風の影響で2、3ヶ所倒木がある。対策できないか。

都市整備課長 倒木は台風後に撤去したが、散策される方々が気持ちよく通れるように維持管理を行う。

問 陸上競技場のトレーニング室、その他の施設で雨漏りがあり利用できない状況になっている。対策を問う。

副町長 令和4年度にトレーニング室前面の屋外に柵をつくり、ポンプで排水を行ったが、改善に至っていない。

調査業務を行い原因究明及び改善策を実施していく。

問 陸上競技場の冷水機は故障で放置されている。取り替えができないか。

教育総務課長 設置箇所も含め、見積を取っている状況である。

地方再犯防止推進計画を問う

問 地方再犯防止推進計画を策定する考えはないか。

こども課長 令和5年度の福祉計画に含めて策定予定である。

問 協力雇用主制度は入札参加資格で2点の加点がある。町による評価点の加点はできないか。

まちづくり振興課長 評価点の加点は実施している。

兼城区の急坂にスベり止め舗装を

問 兼城区の相互団地へ通じる町道47号線は急坂でコンクリート面が劣化により削られ、軽自動車等がスリップして通行出来ないと言苦情が多い。スベり止め舗装できないか。



スベりやすい兼城区の急坂

都市整備課長 勾配的には12%以上の急な坂となっている。路面のすり減りとタイヤの削りかす等があるので、表面にジェッターをかけて掃除をして、表面の粗面処理か溝を造る方法で対策する。

フェムテック用品 に助成を

答 町民の生活向上の為に研究する



伊佐 園恵 議員

一般質問 伊佐 園恵 議員

問 日本は※フェムテック用品の普及が遅れていると考える。その為、海外に比べ価格も高く、月経に対するフェムテックを試せる機会が少ない。女性の月経は明治時代は生涯50回、現代は450回といわれる。女性活躍に向け、月経に対するフェムテック助成（割引）は、女性の負担軽減につながるかと考えるがどうか。

※フェムテック：女性が抱える健康の課題をテクノロジで解決できる製品やサービスのこと。経血カップ、吸水シヨーツ、各種デバイス等

国保年金課長 仕事も人生も楽しみ生きやすい社会や、女性男性にとっても幸せの第一歩となるのがフェムテックの目指すところである。町民の生活向上の為、調査研究していく。

問 「ヘルスケアラボ」のHPに詳しくあるが、表に出てこない女性の隠れた我慢等、理解してもらおう為、町がサポートしてほしいがどうか。

国保年金課長 女性に関するこ

とに限らず広く、広報、啓発していく。

問 子宮がん、乳がんの検診割引ができる医療機関を拡充してほしいがどうか。

副町長 具体的に町民から要望があれば拡充に努める。

問 県内の検査可能な医療機関すべてで、割引が可能か。

国保年金課長 事務調整が整えば、さらに拡充する。

**交通弱者への対応は
予定しているか**

問 町民から交通弱者への助成をしてほしいとあったが、対応は予定しているか。

副町長 支援を検討している。

問 タクシー初乗り料金助成の拡充をしてほしいがどうか。
まちづくり振興課長 町民ニーズに応じた多様なサービスを検討していく。

南風原の魅力
発信せよ



南風原高校ボランティア部他

問 南風原の魅力として、国道の愛称や、南風原高校ボランティア部が参加した「読み語り」と琉球琴のコラボイベント「南風原八景」として広報発信するのはどうか。

総務課長 提案の件について、総合的に調査研究していく。

こんな質問もしました

• 学校環境整備について

台風被害による 農家へ緊急支援を

答 JAと支援にむけ
協議を進めている



問 本町ではビニールやネットなど台風の被害が多かった。次期作に向け、すでに購入し作業に取り掛かっている方も含め農家へ緊急支援できないか。

産業振興課長 農業関係団体からハウス用のビニール、防風ネットが相当被害を受けていると聞いている。早急にJAと支援する事業提案の協議を進めている。

問 マンゴー農家もハウス全壊を確認した。物価高騰により修繕、新規建設には高額な費用がかかる。JAの補助に加え本町でも支援できないか。

産業振興課長 高額な補助になると有効な財源があるか、情報収集等を進めて検討していく。



全壊のマンゴーハウス

ことも誰でも通園制度の
検討は

問 異次元の少子化対策とし

て、全ての子育て家庭に対して就労要件を問わず、時間単位で利用できる新たな通園給付が「ことも誰でも通園制度」になる。

月の就労時間、妊娠、出産、病氣、介護などによって優先順位が決められ通えないこともたちがいる。助かる親もいれば、その一方で保育士の負担や、保育士不足もある。今後を見据えて、「ことも誰でも通園制度」の検討、本町独自の処遇改善の復活ができないか。

ことも課長 保育士として採用された場合は就職一時金として1年目10万円、2年目10万円を支援し、国、県の処遇改



大城 勇太 議員

善に向けた様々な取組を本町は積極的に実施している。

津嘉山北区画整理地の
歩道整備を

問 本部公園線歩道の一括整備ができないか。

副町長 本部公園線歩道は完了43%、未整備57%となっている。本年度は、津嘉山中央線交差点から津嘉山西線向け左側の歩道整備を行っていく。

問 507号バイパスなど様々な箇所雨天後は歩道への流水があり、コケなどができ滑りやすく危険である。事前の工事段階で対策できないか。

副町長 クニンドー横の道路は南部土木事務所へ対応を要請していく。つかざんトンネル裏の公園駐車場も流水を確認している。対策を検討し、本年度中の改善に取り組んでいく。

安全に通行できる 町道整備を

答 舗装修繕を行っていく



新垣 善之 議員

問 町道3号、10号、255号線は、凹凸があり安全な通行に支障がある。改善できないか。

町長 路面の亀裂等が見受けられるため、アスファルト舗装の修繕を行っていく。

問 町道3号線(当間原〜大名向け)は、最近から管工事も入っているのですが、併せて修繕すると効率的かどうか。
都市整備課長 管工事と合わせて、舗装面を仕上げる時にその他の悪い箇所についてもなるべく補修していく。

問 町道10号線(東新川沖縄



町道3号線の現状

自動車道ボックス下)は、グレーチングの変形や凹凸がある。路面整備が必要と考えるかどうか。

都市整備課長 一度舗装工事を行ったが、舗装面ではなく路盤整備から検討していきたい。

問 町道255号線(花水緑の大回廊公園〜喜屋武向けの側道)も凹凸があり、修繕計画はあるか。

都市整備課長 今年度は舗装整備を行うが、交通量が多く、将来的に路盤整備も必要だ。

問 側道から反対側へ通過する際、フェンス内の草で対向車が見えにくい。点検・除草できないか。

町長 町管理と国管理とがある。草を刈ってコンクリートを張った箇所もあり、国のものには要請を行っていく。

問 北丘ハイツから町道3号

線に接続し、信号待ちする部分に「おゆずり車線」の導入ができないか。

町長 南風原バイパス整備の際に、関係機関と協議した結果、様々な課題があるため交通安全上望ましくないとの結論であった。

問 停止線はそのまま、通路としてあける配慮を求める路面整備はできないか。

町長 「おゆずりエリア」という認識で、対策の内容を考えながら関係機関に確認していきたい。

問 本町は幹線道路が多く、通過交通が多い。道路インフラ整備、渋滞緩和改良工事の予算確保に向けて、国・県へ要請してほしいかどうか。

まちづくり振興課長 毎年、沖縄総合事務局を主体に、南部地域渋滞対策ワーキンググループの中で要請をしていく。

(仮)町民体育館計画 もっと慎重に

答 説明と意見聴取の場を
しっかり作る



岡崎 晋 議員

問 事業費53億円が独り歩きしている現状をどう考えるか。
町長 53億円は検討委員会がアンケート等を集約した規模に建築単価を乗じて算出したもので、今後精査していく。

問 町民体育館が本当に必要か町民の理解は十分でなく、あらゆる方法で対話し、その声をしっかり受止めた上で慎重に進めて欲しいがどうか。
都市整備課長 10月17日の黄金ホールでの住民説明会で意見聴取、必要なら機会を作って広報も利用し計画の意義を説明する場をしっかりと作る。

問 財政や町民の将来負担等を調査検討の結果、計画見送りもあるか。
町長 現在の計画地は農振農用地であり都市計画も変更が必要である。これらをクリアできず、また財政が厳しければ先延ばしがないとは言えない。現段階では計画通り進めたい。

台風6号の対応を問う



(仮)町民体育館計画地

問 8月6日の土砂災害警戒区域に対する避難指示発令が那覇市より3時間40分遅かった理由は何か。
総務課長 当時の雨量だけでなく土中に浸透した土壌雨量指数と浸透できずに表面を流れる表面雨量指数、その周囲の流域雨量指数などを気象台が総合的に勘案して発表しているものと考えている。

問 本町の対策本部で気象台のサイト「キキクル」を活用し

ているか。
総務課長 活用している。

問 本町の土砂災害及び地滑り危険区域の面積と居住者はどうか。
総務課長 本町面積の16%で、約900世帯2000人が居住している。

問 特に危険な区域はどうか。
総務課長 12世帯34名である。

問 気象台の土砂災害警戒情報発令を待たずに、必要に応じて、また、エリアメールやHP・LINEで一斉に避難指示を出すのではなく、文字でなく個別に避難指示が対象住民に届くシステムをぜひ構築して欲しいがどうか。
総務課長 調査研究していく。

問 台風で故障した自治会の放送設備や防犯灯の修繕は従来の5割補助でなく、予算化して支援して欲しいがどうか。
総務課長 現行通りでいきたい。

女性活躍の推進を

答 エンパワメントに取り組んでいく



玉城 陽平 議員

問 女性活躍推進委員の設置など、女性のエンパワメント施策の充実を求めるがどうか。

町長 コロナで中止していた講座や交流会を再開するなど、引き続きエンパワメントに取り組んでいく。

問 国も女性活躍推進を進めており、交付金などもある。女性リーダー研修やIT人材育成などを結びつけながら積極的に活用を求めるがどうか。

企画財政課長 調査研究し、推進していく。



男女共同参画 (内閣府)

女性の就業環境整備を

問 全国の統計では妊娠前から働く女性の46・9%は出産退職をする。就業環境の整備

として「みなし育休制」の導入を求めるがどうか。

こども課長 新年度からの実施を視野に検討していく。

問 きょうだい別園状態の親の負担軽減が必要と考えるがどうか。

こども課長 同園へ転園しやすくする軽減策を検討していく。

※オストメイトの支援を

問 物価上昇に応じて、オストメイトへの給付支援の見直しは行ったか。

保健福祉課長 H19より見直しはしていない。

問 福祉用具の中でも、消耗品的性格で、かつ尊厳のある日々に必要なものは優先度高く見直しを検討してほしい。

保健福祉課長 財源の問題と検討すべき用具が多くあるが、近隣市町村と情報交換しながら、調査研究し検討していく。

NPO活性化へ支援を

問 住民の活動を応援する仕組みが必要だ。南城市や糸満市のように町民提案型のまちづくり事業への助成をしてはどうか。

町長 外部機関の助成の周知を強化し、町独自の助成金の設立も先進事例を調査研究していく。

問 地縁型の組織だけでなく、そこに包摂されない移住者や若者も巻き込んだまちづくりが重要だ。NPOの活性化、支援への取り組みが必要で、特に立ち上げ初期の支援を求めるがどうか。

町長 協働のまちづくりを掲げている町として、NPO等の参画は非常に重要なことである。支援していきたい。

※オストメイト：様々な病気や事故などにより、お腹に排泄のための「ストーマ(人工肛門・人工膀胱)」を造設した人

自治会のDX推進を

答 区長会において検討していく



大城 重太 議員

問 コロナ禍の3年間を経て自治会活動が明らかに低迷しているように感じる。町長はどのように考えているか。

副町長 新型コロナウイルスの影響により、様々な自治会活動が制限されていたことは認識している。今後は活動を再開していくものと考えており、情報交換を図りながら、支援を行っていく。

うか。

副町長 区長会において、自治会のDX化について情報提供等を行い、各自治会の意向を確認した上で、導入支援について検討していく。

問 自治会の活性化につながる活動、またDXを進める取り組みに助成金を出して、自治会のバックアップをしてほしいが可能か。

副町長 他自治体の先行事例について調査を行い、また区長会においても各自治会からの要望等を確認した上で、自治会活性化につながる取組について検討を行っていく。

生活道路の安全確保を問う

問 町道29号と町道64号が交わる交差点は通学路にもなっているが、町道64号側は道幅も狭く、横断する際も不安を感じる。注意喚起を促すような対策はできないか。また、照屋十字路の迂回路となっている町道68号を通る車両の、速度抑制をする対策はできないか。

副町長 質問の箇所は交通基本計画のワークショップにおいても課題が挙げられている。本町としては令和6年度に予定している翔南小学校地区の生活道路安全対策協議会内にお

いて対策を協議し実施していく。



生活道路の安全確保要望箇所

問 照屋十字路には右折レーンを設けるなど、改善が急務だと考えるが、県に要請を行うなど町が積極的に取り組むことは可能か。

副町長 照屋十字路については交通基本計画策定時のワークショップ内においても、右折帯の設置、交差点の改良等の要望が挙げられており、町としても県に積極的に対策を行うよう要請をしていく。

4パーミル運動に 取り組めないか

答 本町の農業に適したものが
農業関係団体等に確認する



大宜見 洋文 議員

問 本町も4パーミル運動に
取り組めないか。4パーミル
運動とは何か説明せよ。

町長 世界の土壌の表層の炭
素量を年間0・4%（4パー
ミル）増加させることで、人
間の経済活動によって発生す
る大気中の二酸化炭素を実質
ゼロにすることができると。こ
の考え方に基づく国際的な取
り組みと理解している。

問 切った枝や樹木の幹を2
年ぐらい放置すれば、それが
枯れ朽ち、土の中に入れれば、
5年から10年ぐらい肥料を入
れなくて済む土壌が生まれる。
学校の樹木の伐採や、公園道

路、自治会の拝所や公園、街
路樹から処分される倒木や剪
定の枝を廃棄物とするのでは
なく、4パーミル運動を展開
して、付加価値をつけるシス
テムに変えてもらいたいがあ
うか。

町長 農林水産省もみどりの
食料システム戦略の実現に向
け、グリーンな栽培体系の取
り組みの一つとして推進して
いることから、本町の農業に
適したものが農業関係団体等
に確認する。

問 捨てている木や草を処理
する事で有効活用できるシス
テムを、大学などの研究機関

や処分を委託している町内の
業者、使う側の農家、意識の
高い町民代表、例えば南風原
エコセンターのスタッフや会
員などを交えて意見交換して、
今後そういうシステムがつく
れるか検討してもらいたいあ
うか。



仮置される伐採した草木等

町長 農業改良普及センター、
またJAの営農指導員等、技
術がある方に農業に適したも
のか、確認していくことが重
要だと考える。

**部活動の地域移行、
その後の経過は**

問 部活動の地域移行、その
後の経過はどうか。

教育長 現在、部活動指導員を
活用し、土日の部活動を教員
の引率がなくても活動できる
ように取り組んでいる。

問 「北九州市部活の未来を
考える会」という有識者から
意見を聴取する検討会議が今
年3回開催され、そのレジュ
メや会議録もネットで見るこ
とができる。是非本町でもそ
のような情報発信、見せ方を
してもらいたい、どうか。
教育長 北九州市の取り組みも
参考に調査研究していく。

畜産農家支援を

答 定期的に訪問し、
必要に応じて検討する



西銘 多紀子 議員

問 畜産農家経営支援事業応援金の支払状況はどうか。
副町長 執行率は78%である。

問 支払状況が遅れているのはなぜか。

産業振興課長 えさ代の算出に追加できる分が判明し、改めて積算等が必要になった。

問 査定額に対する行政側と農家の差、和牛農家の現状を把握していないのではないか。
産業振興課長 話を伺う機会が不足したことが要因、今後定期的に訪問するよう指示をしている。

問 和牛子牛競り価格の下落が長引いているが、町は具体的な対策をどう講じる考えか。
副町長 沖縄県が和牛子牛価格安定特別対策事業を実施しており、状況を注視している。

問 農家は生き物を相手に365日休みなく働いている。県内子牛価格は4月から下落

を続け過去10年で最低の価格である。今後の価格下落も予想されるが改めて町独自の支援計画はどう考えるか。

産業振興課長 今後も注視し、他市町村がどのような補助を行うか、随時状況把握に努める。

問 和牛子牛セリ価格下落に対し、町として沖縄県や南部市町村会へ要請等を行うべきと考えるがどうか。

副町長 沖縄県和牛子牛価格安定特別対策事業が実施されていることから、現時点での要請は考えてない。今後の状況を注視し必要に応じて検討する。



牛舎の様子

がん患者へのウィッグ・
下着購入費助成制度を

問 がん患者へのウィッグ購入及び下着購入費助成制度の導入をしてほしい。

これをアピアランスケアといい、医学的、整容的、心理社会的支援を用いて外見の変化に起因する患者の苦痛を軽減するケアである。特に薬物療法による脱毛や乳がん治療による乳房の形状の変化は心身共に与える影響が大きい。10月から糸満市、浦添市でもアピアランスケア事業が始まる。がんは日本人の2人に1人がかかる。心理的及び経済的負担を軽減し療養生活の質の向上や就労等の社会参加を促進するために必要と考えるがどうか。

国保年金課長 がんと共生する環境づくりに向け、導入に向けて取り組む。

トタンなどの台風 飛来物の処分は

答 粗大ごみの収集や
持ち込み案内をした



金城 憲治 議員

問 今回の台風のあとで、台風ごみの処分方法について、町民から問い合わせがあったか、またその件数とどのような内容の問い合わせがあったか。

住民環境課長 台風6号のあとの、ごみに関する問い合わせ件数の詳細はとっていないが、数件の問い合わせがある。

主にトタン、ベニヤ板、草木、車の部品やシャッター、貯水タンクなどの飛来物の相談があった。

問 トタン、ベニヤ板、シャッター、車の部品などの問い合わせが来た場合、どのような説明、対応をしているか。

住民環境課長 相談内容の回答として、トタンやベニヤ板などは解体をして、袋に入れる状態であれば通常の収集をお願いしている。

また解体が無理な場合は、袋に入らない場合は直接持ち込みの案内をしている。

問 若い方が住んでいる世帯は、解体して通常のごみと一緒に処分する事も可能だと考えられる。

仮に高齢者のみの世帯、自力での解体が難しいと思われる場合などは、行政としてどのような対応が可能か。

住民環境課長 独居老人など、個人での対応が難しい場合の対応は、職員の方で現場確認を行ったあと、関係部署と連携を図りながら収集に向けて取り組んで行きたいと考えている。

防犯・防災対策の充実を

問 防犯・防災対策の充実を求める。山川集落の子ども達が通学路として利用している、山川桃原橋付近は外灯が無く、夜は真っ暗な状態であり、防犯灯の設置ができないか。

都市整備課長 町で設置する防犯灯については、字で設置できなかつた箇所、今回の質問にある通学路は法指定通学路という。交通安全施設等整備事業の推進に関する法律に基づいて、道路管理者が指定した通学路である。他に、学校指定通学路がある。

この2つの道路の位置づけによって、今回は法指定通学路として南風原町が指定しているの、設置は可能だと考える。



山川集落へ向う通学路

農業支援強化に

努めよ

答 JAおきなわと
協議を進めている



問 台風6号の影響により、様々な被害が出ている状況である。農家への支援策について、種苗購入費用や出荷に必要なダンボール等の梱包資材費の補助などの検討ができないか。

産業振興課長 現在JAおきなわと支援の必要な資材、その販売データの提供等、有効な支援策を提案するため協議を進めている。

問 種苗購入費用、梱包資材費の部分も調査されるのか。

産業振興課長 段ボールに関しては出荷用段ボールがここ数年値上がりしているという情

報は得ている。今現在、産業振興課において物価高騰緊急支援金を給付している。JA両支店の協力で案内しており、各事業と併せ支援していく。

問 コロナ禍・物価高・台風の影響で、深刻な状況と伺った。台風は毎年発生することから種苗購入費や梱包資材費の補助については長期的な支援として考えてほしい。物価高の支援に関しては、現在、沖縄県が実施している物価高の長期化対策支援金がある。法人は400万円、個人事業主は200万円の給付事業だが、周知や案内が弱いと伺っ

た。南風原町が実施する事業について周知や案内にどう取り組みむか。

産業振興課長 本町事業の周知方法は、広報、ホームページで周知している。農業者であればJAおきなわ等にも依頼し、また事業者であれば商工会、あるいは町内の金融機関等にも協力いただく形で、広く伝わるよう努力をしている。



石垣 大志 議員

問 近年、今回の台風のような異常な進路をたどる台風や、日本全国で発生している豪雨災害等、異常気象が増えている。また物価高騰の長期化の現状を見ても、第一次産業の方々の重要性を日々痛感する。今後も農業支援の強化に努めてほしいと思うがどうか。



台風6号被害の様子

産業振興課長 農業、又は畜産業においても一度離れてしまふとなかなか戻ってこれない。また農業振興は国の重要施策等にも位置づけられていることから、今後も農業振興に努めていく。

物価高長期化対策支援金 (沖縄県)

受付期間 2022.10.31まで

支援対象 法人 最大400万円、個人事業主 最大200万円

物価高長期化対策支援金(沖縄県)

園長会との意見交換会



令和5年10月11日、南風原町保育園園長会との意見交換会を行いました。

「保育所の今とこれから」をテーマにグループワークなどを通して、お互いに意見を交換しました。

町議会では議会基本条例第7条の2に基づき、町民の皆様の多様な意見を把握するため、各種団体と意見交換会を行っています。ご希望される団体は、お気軽に議会事務局までお問い合わせください。

議会基本条例について➡



左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
12月12日(火) 午前10:00

南風原町議会広報常任委員会も、研修を重ね、議会に興味をもってもらえるよう、編集に磨きをかけていく。
声なき声、行政に届きにくい声をどう生かしているか、研究研鑽し、伝わりやすい広報を発信していきたい。(担当/伊佐園恵)



津嘉山綱曳き

55年生綱頭 城間 正師



今回の綱曳きは4年ぶりの開催であり先輩達からうまく引き継ぎが出来ない中、本当に開催出来るのか不安でした。5月から急ピッチで区民の皆さんと話し合い開催に向けて準備を進めていき、綱打ちの時には沢山の人が集まってくれました。

当日は朝から『津嘉山綱曳きの歌』が区内に流れ、東西とも雰囲気は最高潮に達しました。結果は綱が途中で切れ、東の勝利となりましたが、参加した1人1人が主役のようでした。伝統行事を続けていくのは地域の皆さんや行政の協力が必

要となります。来年は待望の大綱曳きが出来るようにこの経験を活かしたいと思えます。600年の伝統がある津嘉山綱曳きを無事に終え、親頭や綱頭、女性会の関係頂いた皆さんに感謝申し上げます。

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

各自治会、少しずつ年中行事が再開し、暑い夏が過ぎたのではないかと。過ごしやすき季節への変化は、パンデミック後の社会の変化をあらわしているよう。同時に、変化は人が創ることを肌で感じる。私だけではいはずだ。

デジタル化、子育て、女性超高齢化、どの対策も自ら発していかななくては、まちは変わらない。